

関西大学校友会 堺支部会報

発行所
〒590-0945 堺市堺区戎之町東4丁1-16
鍋島均志方
関西大学校友会
堺支部
電話 072-284-1412 (依田)

URL <http://www2.kandai-koyukai.com/al/sakai/>
E-mail ; ku-sakai@mbn.nifty.com



昭和16年2月22日 創立総会(於 大浜公会堂)



大浜北町「堀富商工ビル」初代事務局

支部創立70周年記念総会のご案内

日時	6月25日(土)	
場所	リーガロイヤルホテル堺	
1部	総会	午後4時より
2部	講演	午後4時30分より
	講師	関西大学教授 宮本 勝浩 先生
	テーマ	「これからの堺の発展と、 情報の重要性」
3部	70周年記念式典・懇親会 午後6時より	

目

支部創立70周年を祝う	2
東西南北	2
新支部長に隅谷氏を選出する・総会	3
堺市役所関友会の近況	4
新年会・忘年会	4

次

小西 始氏受章祝賀会	5
堺キャンパス便り	6~7
四季悠々	8~9
千陵/茅渟の短詩抄	10
支部創立50周年記念総会の思い出	12~13

支部創立70周年を祝う

関西大学校友会堺支部

支部長 隅谷 哲三



さる3月11日に起きた東日本震災は、未曾有の被害をもたらしました。多くの犠牲者の皆様のご冥福をお祈り申し上げますとともに被災者の方々に對して、心からお見舞い申し上げます。

堺支部の会員並びにご家族の皆様には、如何お過ごしですか。平素は、堺支部の為、ご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私こと、昨年の堺支部総会に於きまして、永きにわたりご活躍いただきました天井支部長の後をうけ、8代目の支部長に任せられました。隅谷哲三(昭和39年工学部卒)です。現在、中区八田西町に於いて、「八田工業(株)」を経営しております。又、学校法人関西大学の評議員を平成4年から就任しております。

天井前支部長は、10余年の在任中、各行事のほとんどの参加され、会員からの人望も篤く、支部活動の発展に貢献されました。その後を引き継ぐことに重責を感じます。微力ながら全身全霊を傾ける所存ですので、会員の皆様には、前支部長同様何卒よろしく御願ひ申し上げます。

堺支部は、昭和16年2月22日堺市の大浜公会堂で産声をあげてから、先輩諸氏の絶え間ない努力の賜物で、本年、支部創立70周年を迎えました。昨年より、支部創立70周年記念事業を実施すべく、新役員のもと、実行委員会を立ち上げ、記念総会をはじめ、記念誌の発行並びに各種記念事業を計画しております。現在、会員の皆様には、記念事業を実施

重ねてのお願いで恐縮ですが、70周年記念総会には、100名以上の多数の方々が出席賜るようお願いしておりますので、会員の皆様、ご家族、ご友人、お知り合いの方々を一人でも多くお誘いあわせ下さい。また、昨年4月、旧堺市立商業高等学校に誕生しました堺キャンパスは、去る3月14日、『B棟』の竣工式が挙行され、学生の学ぶ環境が整備されました。堺支部としまして、今後、堺キャンパスとの連携を図って参りたいと考えております。最後にになりましたが、今後とも、堺支部が校友の絆と親睦を深める為、活動していくと共に、支部活動を通して校友会本部並びに近隣地域支部、職域支部との交流を深められたらと存じますので、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしく御願ひ申し上げます。



東西南北

◆三月一日東北地方で大災害。この地方は死者二万二千人の一八九六年の明治の三陸津波や一九六〇年のチリ津波など、地形的にも過去から大きな被害を被っている。三月二三日現在まだ被害の全貌は判らないが、犠牲者のご冥福と被災地の復興を祈念したい。◆大阪市の京セラドーム前の大正橋畔に「大地震両川口津浪記」が立つ。文面は、嘉永七年十一月五日(南海)地震の津波で沢山の人が死んだ。約一五〇年前の宝永四年の地震津波の経験が全く活かされなかったので、今後の教訓として残すとの主旨である。特に波高二、三米の津波で堀川や木津川まで流された菱垣廻船や北前船など大型船が、前日発生の(東海)地震の避難者満載の小型船や橋や周辺家々に次々衝突破壊。数多の死傷者が出「浪速之事」、犠牲者を入れる棺が無くなり、茶箱他様々な箱を利用した「浪華百事談」。大津波が来ると、堺もコンビナートの万トンクラスのタンカーが流されれば大惨事。海浜部の液化化も心配。◆海溝型地震のリスクだけでなく、直下型地震の活断層帯に大阪は囲まれる。中でも、浅

香山から堺東、仁徳陵西側を通り旭丘へ抜ける全長七十キロ超の上町断層帯は直下型発生リスクは高い部類で、起これば、日本で最も犠牲者が出ると予想されている。◆台風では昭和九年の室戸台風は、大阪湾で一三〇〇人の高潮溺死者をだし、堺でも三宝小学校倒壊などで三三九人死亡。昭和二五年のジェーン台風と共に、堺に大きな爪痕を残した。昨今云われる温暖化がもし進めば、台風も豪雨も凶暴化するだろう。明治二二年奈良県十津川での集中豪雨は一両日で千ミリを超え(堺の年間降雨量は約一二〇〇ミリ)山崩れ一〇八〇箇所。全壊家屋三四三、死亡行方不明二四九人での後、村民の大半が居住を断念。北海道に新十津川村を作った。◆気づけば他人事でなく、堺も板子一枚下は地獄だ。しかし闇雲に恐れるのではなく、防災意識と知識の徹底が必要だ。又、良きにつけ悪しきにつけ、日本人は辛かった事もサラッと水に流してしまふ。「大地震両川口津浪記」の云うように、災害も風化し易い。災害は、私達の暮らしか存在すらもサラッと流してしまふ。防災の第一歩は此の様な災害、事件を風化させない弛まぬ努力であらう。



新支部長に隅谷哲三氏を 選出する

堺支部(隅谷哲三支部長)は六月二十六日、リーガロイヤルホテル堺で総会を開催した。

本部から田中義昭副会長をはじめ、近隣支部代表の方々を迎え、校友五十八人の出席のもと開催した。

第一部は講演で、古淵副支部長の開会の挨拶のあと天井支部長による講師のプロフィール紹介が始まり、平成二十二年四月堺に開設した関西大学人間健康学部を記念して同支部長の竹内洋氏から「人間健康学部の現状と課題」のテーマで講演をいただいた。

教育はどういう人間をつくるかはつきりさせることが必要。山登りには色々ある。健康をキーワードにして、スポーツ、身体論・福祉、ユーモアを合体して幸せな社会を感じてもらいたい。近代、理屈ばかりであったが日本人も分かってくる。きた。

例えば、父と子がキャッチボールをするだけでコミュニケーションが伝わる。自己中心的な者が多く、他者のことが感じられない。これを修正していきたい。この学部はアスリートをつく

るのではない。スポーツに関心のある先生をつくり、総合的な人材を育成し、健康産業で活躍する人たちをつくりたい。堺市には「人間健康学部」があるところだと言われる学部になりたいと熱く抱負を語られ、我々もできるかぎり力一杯協力したい気持ちにさせられた。

第二部総会は開会宣言で始まり、学歌斉唱、物故者への黙祷の後、天井支部長は「堺支部が昭和十六年に設立され、その間の歴史的な経緯を話し、殊に来年は七十周年を迎える。皆様と共に盛大に迎えたい。」と挨拶した。

来賓紹介が行われ、来賓を代表し、田中義昭校友会副会長が「堺支部は本部の多くの行事に、沢山の人が参加していただいている。今後も引き続きよろしく」と感謝の言葉をいただき、アメリカンフットボールのライスボール、バンクーバー冬季オリンピックフィギュアスケート等での活躍や総合学園として発展し続ける関西大学についてご披露された。

議事に入り、各議案が審議され、それぞれ承認され

た。殊に役員改選では、永年にわたってご活躍いただいた天井支部長が御勇退され、新支部長に隅谷哲三(昭三十九年・工)氏を満場一致で選出した。引き続き副支部長の改選が行われた。選出された役員は、壇上で新支部長のもとでさらなる飛躍を誓って総会は終了し、全員で写真撮影をした。

第三部懇親会は、校友会事業部長伊藤晃充氏によるご挨拶と乾杯で幕が開いた。堺支部恒例の抽選会に会場は盛り上がり、オークションでは近年にない盛況で十六万円余りの事業収益になるなど会場は和気あいあいと世代を超えた一体感をも感じ出し、堺支部の明日の力を感じさせながら時間は流れていった。

堀畑副支部長の閉会の辞では「元気で、来年の七十周年にお会いいたしましょう。」の合言葉で、全員が輪になって声高らかに逍遙歌を合唱し閉会となった。

(宮内利正)

堺市役所関友会の近況

堺市役所関友会
会長 芦野幸次

関西大学校友会堺支部の皆様方には、平素より堺市役所関友会にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

またこのたびは、創立70周年を迎えられましたこと心よりお喜び申し上げます。堺支部におかれましては、この70周年を契機に、より



白川郷にて

一層活発な事業を展開され、地域支部の模範として、今後ますますご発展されますことを期待しております。

さて、私も堺市役所関友会は、貴支部に遅れること18年の昭和34年に設立し、一昨年に節目の50周年を迎えました。記念総会には支部より5名の方にご臨席賜りましたこと、この紙面をお借りして改めてお礼申し上げます。

現在の関友会は、団塊世代の大量退職を経て会員数が大きく減少し、60名程度になっております。

一方、新たな入会につきましては、多様な採用形態の導入により、例えば23歳と59歳が同期になるようなことも起きており、同期のつながりが希薄になってきたこと、さらに個人情報保護の観点から出身校の把握が難しいなど、新規入会がなかなか進まないのが現状です。

しかしながら、人数は減っても、その分より一層結束

を強めていきたいと考えています。

写真は、昨年総会時の

ものです。1年おきの旅行の年にあたり、6月26日(27日)の1泊2日で飛騨高山・白川郷へ行ってきました。

初日は、郡上八幡で八幡おどりの見学の後、飛騨高山では古い町並みの散策や地酒の試飲を楽しみ、高山グリーンホテルで総会と懇親会を開きました。

翌日には晴天のもと世界遺産白川郷を散策し、会員相互の親睦をはかってきました。

校友会組織の維持が難しい時代になりましたが、小粒でもびりりと辛い関友会をめざして引き続き努めてまいりますので、堺支部の皆様には引き続きのご支援をよろしくお祈り申し上げます。貴支部のますますのご発展をお祈り申し上げます。



本年も45名が出席し忘年会

平成22年の忘年会は、12月3日(金) 南海グリン内『天兆閣』に於いて、45名の出席で開催された。

学歌斉唱のあと、隅谷支部長の開会の挨拶があり、乾杯し、宴が始まり、会員相互に和やかな雰囲気、懇談がおこなわれた。

今回は、関西大学オリジナルウオーター「自然の秀丽」が参加者全員に提供され、お楽しみ抽選会でさらに景品を持ち帰るラッキーな会員があり、大いに盛り上がり、最後に逍遙歌を歌いお開きとなった。

(鍋島均志)

女性歌手を迎え新年会

平成23年の新年会は、1月25日「リーガロイヤルホテル堺」26階クリスタルルームにて、40名が参加して開催。当日は、同会場で堺市長の新年会と重なり欠席の方、かけ持ちの方があつた。

本年は催しとして、会員寺脇茂氏の奥様で歌手の暁子さんが新曲の披露の為、特別ゲストとして参加。心温まる数曲の歌を熱唱され、会場一同大いに盛り上がった。

(依田充啓)



女性歌手寺脇暁子さんの熱唱

小西始氏受章祝賀会

永年の業界での功勞により旭日双光章を受章された、小西始氏(昭34・文卒)の受章祝賀会が、平成22年10月24日、リーガロイヤルホテル堺において、163名の出席で、盛大に開催された。

来賓の校友北川イッセイ参議院議員、竹山修身堺市長などが祝辞を述べられ、受章者小西始氏の謝辞のあと祝宴が開始された。

堺支部からは、隅谷支部長はじめ18名が出席。アトラクションとして、関西大



小西氏祝賀会

学応援団・チアガールが出演し演舞を披露。また、壇上で受章者の小西始氏を中心に堺支部会員一同と学歌を斉唱し、逍遙歌も唱い、ひととき、関西大学一色の雰囲気となった。
小西氏は氷雪販売業をされておられることから、氷

堺支部芋堀り

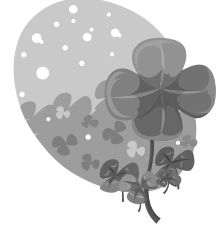
恒例秋の芋堀り会は去る10月16日(土)泉州岸和田の奥座敷内畑乾農園に芋愛好家20名が集いました。秋晴れの和泉山系の麓でみかん畑や柿畑が点在した長閑な環境、秋の心地よい涼風の中秋の風情を満喫。

春から苗作り。苗植え付け 水やり・除草と精魂こめた作業の賜物を収穫させていただきます 感謝 良い汗を



収穫のあと

の大きな彫刻が正面横に飾られ、また各テーブル上には水塊の装飾物があり、出席者の目を楽しました。(鍋島均志)



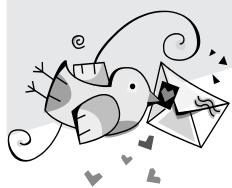
かき楽しい芋堀り会を無事終了した。乾氏に感謝!! (河面愛彦)

関大校友会主催ボウリング大会優勝しました
関大校友会主催の新しい親睦事業として第1回目のボウリング大会が平成22年9月20日敬老の日に難波「千日前ファミリアーボール」で、開催され校友78人が参加しました。
競技は1人2ゲームの合計で争い、女性は1ゲーム30点のハンディ付き。
午前11時半、いっせいにスタート、ピンのはねる音、賑やかな歓声のなか楽しいひと時が過ぎた。ゲーム終了後、近くの「がんこ難波本店」で表彰式と懇親会が行われ、なんと、わが堺支部の塩谷圭一(昭61学商)がハイゲーム(146点、211点、合計357点)でみごと優勝しました。ちなみに使用ボールは会場のハウスボール。そして飛び賞15位に今井康雄、25位宇杉権三、30位野間耕三、の3人が入り、また平成卒同士のじゃんけんでは西馬優が、ブービー賞には中野博史、の皆さんが賞品を手にしました。
この日の堺支部の参加者は多くの賞品を得て万々歳。自信がついた堺チームは次回もまた多数参加することだろう。(小島秀明)

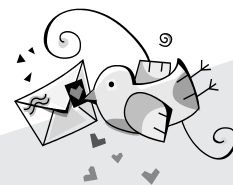
支部創立70周年寄付納入者 (敬称略、50音順)

平成23年4月15日現在

赤松 健美	植村 芳治	岸田 修	阪口 光弘	隅谷 通男	寺脇 茂	鍋島 均志	廣瀬 潤一	間宮 健二	山本 清司
天井 一夫	梅井 龍一	北田 啓子	阪本 昭夫	曾根 政美	富田 尚典	西尾 利男	福江 喜正	右 宏明	吉岡 照晃
網本 浩幸	梅田 弘	絹川 勉	佐野健次郎	高橋 克彦	豊嶋 賢二	西座 新二	藤田 正弘	水野 昭治	米田 和功
池尾 弘久	麻植 孝幸	北村 修治	篠原 進	高松 健之	中井 敬	西田 雄治	藤田 佳正	南川 忠嗣	依田 充啓
池田 典郎	大野 哲平	木村 志郎	芝田 一	高松 慶暢	中尾 真一	西村 孝	二見 祐司	南 英一	若狭 晃
石田 鉦子	大丸 力	草川 大造	嶋谷 清司	田頭 勝	中田雅一郎	二宮 晃	古淵 孝仁	宮内 利正	和田 三吾
一木 敬子	小川 耕二	葛村 和正	清水 眞	竹内 一二	中辻 利雄	野間 耕三	細田 賢一	宮原 陸郎	関親会一同
乾 幸雄	小野 佳代	久野晴二郎	杉崎 正明	竹下 司	中西 健次	野守 親夫	堀畑 好秀	宮部 嘉博	関球会一同
井ノ本英明	金澤 勇	久保 勇樹	杉林 克廣	武田 正	中野 秀法	畠山 来	本澤 繁雄	村上 叶	以上 144名
今井 康雄	鴨頭 光一	小島 秀明	杉本 和幸	田中松次郎	中野 博史	土師 重隆	柁木美知子	森 守男	
岩井 宏文	河合 憲一	小西 始	杉本 仁嗣	田邊 治	長嶺 光生	原野 祥次	増田 智則	森田 房一	合計210万円
上田 孝之	河上 泰廣	小松 宏	鈴木 信一	谷本 順一	中野 昌人	樋口 玲子	松田 昭	守屋 昌治	
植田 博之	川崎 益男	阪井 正一	隅谷 明夫	辻尾健一郎	中村 正信	肥田 保	松原 洋治	山之上英市	
植野 正仁	河面 愛彦	坂井 忠男	隅谷 哲三	辻野 建市	茸谷 浩	平野 元章	的場 一幸	山村 昭	



堺キヤンパス便り



堺キヤンパスが開校して、早、1年が経ちました。あわただしい1年間でしたが、おかげさまで、新校舎が今年春3月に完成し、厳しい入学試験を経て、新たな入学生を迎えることになりました。

堺支部の皆様には堺キヤンパスの状況について定期的に報告させていただきたいと存じます。

第1回目としまして、新校舎の概要、入試の状況と、今後の堺市との連携事業についてご紹介させていただきたいと存じます。

新校舎の概要

既存の校舎(A棟)は、堺市立商業高等学校・第二商業高校の校舎を改築して使用しておりますが、学年進行に伴う学生数増に見合う校舎を新たに建てる必要が生じました。

今年の3月に竣工しました校舎は「B棟」と名付けられ、4,190㎡の延床面積を有し、1階部分に、349名(内部289名)収容の食堂、2階部分に7万冊収容、200座席数の図書館閲覧室、3階部分に368名収容の教室2室が配置されています。



今年3月に竣工した(B棟)



図書館



食堂



教室

すこやか教養講座

堺市との地域連携事業を昨年度から実施し、項目としましては、学生参画、講座・セミナー、研究・調査、地元学校連携、イベントと多岐にわたっております。講座・セミナーの「すこやか教養講座」には多いときで、約100名の参加がありました。

キャンパス開設2年目となる平成23年度の活動は、キャンパスの認知度及び親近感を一層高めることを第一の目標に掲げ、「学生参画」「施設開放」などによりキャンパスを拠点に地域交流を進めるとともに、「講座・セミナー」「イベント」などの情報発信力に優れた事業を推進し、実践につながる学びの文化を発信します。

平成23年度もより充実した内容の事業を予定しておりますので、多くの方々にご参加いただけることを願っております。

今後予定されている「すこやか教養講座」の予定を下記のとおり掲載させていただきます。

平成23年度 堺市と関西大学との地域連携事業
 関西大学堺キャンパス すこやか教養講座 (第2期)

日時・テーマ

- 5月21日(土) 石坂洋次郎の時代 (関西大学人間健康学部長 竹内 洋)
- 5月28日(土) 『青年の主張』が消えた理由 (京都大学大学院教育学研究科准教授 佐藤 卓己)
- 6月11日(土) 子どもの貧困について考える (関西大学人間健康学部教授 岡田 忠克)
- 6月25日(土) 健康的な睡眠『夢』世界 (関西大学人間健康学部教授 三浦 敏弘)
- 7月2日(土) 高齢社会と男性の生き方 (京都大学大学院文学研究科教授 伊藤 公雄)
- 7月16日(土) 『かくれんぼ』ができない子どもたち (関西大学人間健康学部教授 杉本 厚夫)

時間 すべて14:00~15:30

場所

関西大学堺キャンパス
 南海電鉄高野線「浅香山」駅下車 徒歩1分 (自動車・バイクによる入構はできません。)

対象 堺市民、関西大学学生、教職員、その他

参加費 無料

申込方法

FAXまたはハガキにて、①郵便番号・住所②お名前・ふりがな③年齢④電話番号⑤希望される講座の開催日をご記入の上、締切日必着でお送りください。複数の講座を一括でお申し込みいただいても結構です。講座開催の3日前までに聴講券を送付いたしますので、当日ご持参ください。

(締切)

第1回 5月6日(金)、第2回 5月13日(金)、第3回 5月27日(金)
 第4回 6月10日(金)、第5回 6月17日(金)、第6回 7月1日(金)

(定員) 150名。応募者多数の場合は、抽選にて決定。当選者・落選者ともに通知いたします。

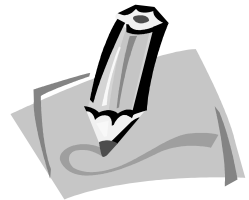
(宛先) 関西大学堺キャンパス「すこやか教養講座」係

(FAX) 072-229-5082

(住所) 〒590-8515 大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

問合せ先

関西大学堺キャンパスグループ
 〒590-8515 大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-11-1
 TEL: 072-229-5022 (代表)
http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_hw/
 ※第3期 すこやか教養講座は準備中です。



関西大学 2011年度 入学試験 志願者・合格者状況

学部	日程・種別	志願者数			受験者数			合格者数		
		2011年度	2010年度	前年比(%)	2011年度	2010年度	前年比(%)	2011年度	2010年度	前年比(%)
人間健康学	一般/学部個別日程	1,787	1,442	123.9%	1,757	1,415	124.2%	201	302	66.6%
	一般/全学部日程	1,164	1,017	114.5%	1,142	998	114.4%	112	154	72.7%
	一般/後期日程	318	319	99.7%	307	312	98.4%	11	20	55.0%
	センター利用/前期	775			775			142		
	センター利用/中期	585			580			42		
	センター利用/後期	136			136			5		
	人間健康学部計	4,765	2,778	171.5%	4,697	2,725	172.4%	513	476	107.8%
全学部計	一般/学部個別日程	37,361	38,273	97.6%	36,745	37,591	97.7%	7,582	7,656	99.0%
	一般/全学部日程	19,755	20,645	95.7%	19,391	20,302	95.5%	3,529	3,738	94.4%
	一般/後期日程	8,155	8,821	92.4%	7,816	8,494	92.0%	1,026	1,011	101.5%
	センター利用/前期	12,637	13,341	94.7%	12,542	13,244	94.7%	3,086	2,959	104.3%
	センター利用/中期	7,046	5,891	119.6%	6,781	5,716	118.6%	1,350	1,318	102.4%
	センター利用/後期	1,509	1,428	105.7%	1,500	1,426	105.2%	430	445	96.6%
	全学部計	86,463	88,399	97.8%	84,775	86,773	97.7%	17,003	17,127	99.3%

入試の状況

全学で86,463名、463名の志願者があり、昨年に比べ2・2%の減少でした。人間健康学部では、別表のとおり、志願者数は新たに導入したセンター利用試験を含め、合計7割の増、約9

倍の高い競争率でした。開設の2年目は志願者数に減少傾向がみられるなかで、本学部に対する受験生の興味・関心の高さがうかがえます。今後とも魅力ある学部、キャンパスに向けて努力を続けてまいりたいと存じます。

第27回 春の逍遙の会

けやき通りと仁徳陵、履中陵散策

当日の5月16日は自転車ロードレースのため、履中陵方面を変更したが、三国丘から百舌鳥野方面へゆったり散策。青葉の陽光清々しい堺を満喫した。

案内は、今回も堺観光ボランティア協会で開催大OBの村田信彦氏。何時もながら氏の広い知識に裏打ちされた説明に、吾故郷への思い新たにした。

■反正陵・方違神社・長尾街道

定刻の10時30分堺東駅を出発。駅舎東側にある反正陵へ。百舌鳥古墳群の点在する、天王の森といわれた閑静な住宅地を抜けると、長尾街道沿いの方違神社。摂河泉、三国の国境で方角は無い所とされ、古来方位厄除け等、上は神宮皇后や東京遷都時の明治政府から庶民に至るまで崇敬を受けてきた。

■けやき通り(熊野街道)・榎公園

長尾街道からけやき通りへ折れ、熊野街道時代の黒



反正陵にて

松やクロカネモチを見つづヴォールト天井、煉瓦造りのレトロな旧天王貯水池を西に曲がり、紅谷喜兵衛を頼り京の文人牡丹花肖柏の終の棲家となった紅谷庵から、涼しげに桜の巨木に囲まれ、コンクリの街の一眼の潤いの榎公園で子供に帰り楽しい昼食。

■竹内街道・大仙陵

午後から、竹内街道脇にある、榎町の謂れともなった、大榎と根元の玉篋印塔。

やや街道を東に登り、西高野街道との分岐点近くの行基建立と伝わる向泉廃寺の閼伽井(清め用の井戸)から中央環状線の陸橋より大



是枝医院前にて

仙陵(伝仁徳陵)を拝した。

■是枝医院・筒井家

この後、一路解散予定地の中百舌鳥方面へ。途中、高小卒で単身上阪独学で医師免許を取得した、是枝近有氏が昭和6年設計、宮大工の村田元蔵氏建築で四方式立対称の是枝医院に立ち寄った。医院を取り囲んでいた湘賀池を昭和42年に埋

第28回 秋の逍遙の会

史跡散策 百舌鳥三陵めぐり

今回は、世界遺産登録を目指す百舌鳥 古市古墳群のうち、堺市に存在する反正天皇陵、仁徳天皇陵、履中天皇陵をはじめその他豪族の墳墓めぐりをしよう

企画されたものです。なお百舌鳥 古市古墳群は4、6世紀にかけて築造されたものと言われています。主な行程 南海高野線 堺東駅―方

め立てた梅北の昼下がり、家々に咲く艶やかな薔薇や勿忘草の歓迎を受けながら、筒井順慶の縁者の末裔の居室、筒井家住宅に到着。古色蒼然とした茅葺屋根や軒丸瓦見学の後、御廟表塚古墳の頂で五月の薫風受け暫しの歓談の後、南海中百舌鳥駅で2時過ぎ解散した。(鴨頭光一)

違神社―反正陵―旧天王貯

水池―向泉寺閼伽井―大仙

陵西側―磐姫歌碑等―大仙

陵正面―大仙公園―御廟山

古墳―いたすけ古墳―履中

陵―JR上野芝駅

参加メンバー 16人

実施日 平成22年11月23日

堺東駅前に集まったメンバー 16人は、午前10時

堺観光ボランティア協会の

ガイド歴14年余の村田信彦

さんの案内で堺東駅を出発

方違神社(堺区北三国ヶ丘

町2)へ。

この神社は摂津、河内、

和泉の何処にも属さない方

位のない清浄の地というと

ころから、悪い方位を「方

災除」として普請、転居、

旅行の際のお祓いで有名。

次いで少し西南の方へ行

くと、反正陵(堺区北三国

ヶ丘町2)。

反正陵は百舌鳥三陵の一

つ百舌鳥耳原北陵 第18代

反正天皇陵で、田出井古墳

とも呼ばれている。前方後

円墳、天皇陵としては小規

模で他に祀られているとこ

ろがあるのでは…。

次いでけやき通りへ出よ

うとしたが、他の団体が通っ

ていたので一つ西側の道を

南へ行き旧天王貯水池(堺

区中三国ヶ丘町3)へ。

ここは凱旋門風の入り口

や貯水槽の建築にはレンガ

を使っており、昭和37年ま

で三国ヶ丘町周辺に上水道

施設として利用されていた。

この凱旋門風の建物は国の

登録有形文化財となっている。

ここを出て、三国丘高校、

紅谷庵の前を通り南へ、僧

行基が8世紀に建立した寺

である向泉寺閼伽井へ、今

は周囲に住宅が立て込んで

敷地は小さくなっている。

さらに南下して榎元町へ

出て榎歩道橋を渡り(歩道

橋の上は風が強く寒かった)

桶の谷古墳(堺区大仙町)

から初霜坂(日本の坂百選

の一つ)、磐姫碑(磐姫皇

后が仁徳天皇の帰りを待ち

わびて作った和歌が刻まれ

ている)を観て、銅亀山古

墳(堺区大仙町)から平成

元年造園の日本庭園を回り

大仙陵正面(堺区大仙町)

へ。

仁徳陵古墳は(第16代仁

徳天皇)エジプトのクフ王

のピラミット、中国 秦の

始皇帝陵と並べられる世界

三大墳墓とされている。又

の名を百舌鳥耳原中陵とも

言われ周囲約2,700m



いたすけ古墳

面積約464,000㎡の墳墓で、古墳時代の中頃堺に築造された。
丁度正午となり 仁徳陵拜所の南側の大仙公園で昼食となる。たまたま今日は堺市農業祭で、ものすごい人出。とれたての野菜をはじめ植木市、鮮魚市が開かれ、祭につきものの菓子、お好み焼き、うどん、たこ焼き、鯛焼きの屋台に正月用品や服、カバンの屋台など賑やかなこと。一寸離れた静かなところで弁当をひろげ、少し寒かったが1時間間の休憩をとった。
午後1時過ぎ大仙公園を出て東へ。御廟山古墳へ(北区中百舌鳥町4)百舌鳥古墳群の中で4番目の大きさ、更に南へしばらく行くと いたすけ古墳(北区百舌鳥本町3)へ。



タヌキのお出迎え

この古墳は天皇陵ではなく民間の所有であったので開発の手が伸びて、一時は建設業者に売却されそうになったが、そのとき市民の強力な反対運動が起こり、開発は中止になり、今は堺市の管理下。ここで面白いのは、仁徳陵から移って来たといわれる狸がガイドの村田さんに言われて皆が手をたたくと、なんと九匹の狸が森からぞろぞろと出てきて、濠の前で物乞いをするいじらしさは何とも可愛い。
更に南西方面に20分ほど歩いて最後の訪問地履中陵古墳へ(西区石津ヶ丘)百舌鳥耳原南陵ともいわれ、全国で3番目に(2番目は応神陵)大きい古墳で第17代履中天皇が祀られている。履中天皇陵を後にして一路

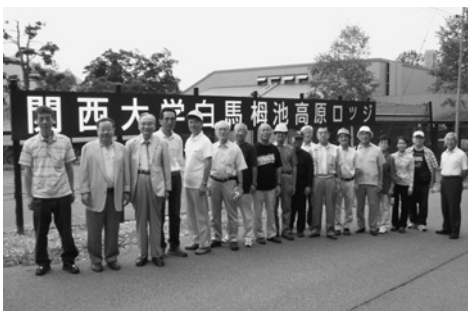
JR上野芝駅に。午後3時ごろ到着、休憩1時間を挟んで5時間の行程を無事終了現地解散となった。
今日、訪問した歴史的遺

関大白馬梅池高原ロッジ (一泊関親会) ツアー 記

平成22年度恒例の堺支部関親会一泊ツアーは、昨年8月7日・8日の両日にかけて、長野県北安曇野郡小谷村にある「関大白馬梅池高原ロッジ」行ツアーを計画・実施した。

産が水や付近の豊かな緑とともに、私たちの生活に潤いと安らぎをもたらす存在であることも再認識しました。(鈴木信一)

初日は、堺東の瓦町公園前に午前8時集合し、参加者は20名で、ツアーにはマイクロバスを利用した。往路は阪神高速堺線に乗り入れ、近畿道門真JCTより平成22年春に新しく開通した第二京阪道を通り、京滋バイパス瀬田東JCTを経て名神高速を東進し、小牧JCTから中央道に入った。途中、恵那峡SAで昼食をとる。ゆっくり休む間もなく出発し、1975年に開通した上り延長8,649m、全国第5位の恵那山トンネルを通り、車窓より



2階建の別館がある。宿泊室は、洋室3室・和室10室合わせて72名が収容でき、セミナー教室、ミーティングルーム、テニスコート(一面)ならびに駐車場が完備されている。
われわれは、各部屋割当て後入浴し、午後6時より夕食を兼ねた懇親会に入った。懇親会終了後、約2時間カラオケに興じた。また、宿舎近くの温泉に出かけた者もいた。
翌朝は朝食後、午前8時30分に宿舎を出発し、白馬乗鞍岳の中腹にある梅池自然公園に向かった。同公園の麓でバスを降り、梅池自然園ロープウェイ(全長4,120m、ゴンドラリフト6名乗り)に乗り、梅池高原駅から白樺駅までの

左に木曾駒ヶ岳(2,950m)を眺めつつ、暫らく進むと右手に諏訪湖が見えてきた。ここで、車は中央道から分かれて長野道へと進む。約20分で豊科ICに着き、高速道をおりて国道148号線へ、清冽な水の里、安曇野にある「大王わさび農場」で下車、15万㎡の広大な敷地に一日15tの湧水をたたえる、日本最大級のわさび園を見学した。
見学後、車に戻りここからは、本日の宿泊地「関大白馬梅池高原ロッジ」へと北進し、午後4時45分現地に到着した。
当ロッジは、その建設の目的が「学生の豊かな人格形成を実現させる教育の場とする。」(ロッジ広報)というところで、鉄筋コンクリート地上3階建の本館と木造

20分間パノラマウェイの絶景を楽しんだ。白樺駅からは徒歩5分ほどで梅池ロープウェイ(全長1,200m71名定員)に乗り継ぎ、梅大門駅から自然園駅までの約6分間、北アルプスの北信五岳から八ヶ岳まで360度の迫力ある眺望を満喫した。ロープウェイを降りて数分ならかな山道を登ると、食堂、売店および休憩所のある梅池山荘に着いた。われわれ老体組6名はここで休憩し、その間元気な人達は、高山植物の花が咲き誇る約5・5kmの遊歩道を散策してきた。
午前11時に下山し、一路帰途に着いた。復路は、お盆前の休日で道路の混雑を避けるため、予定を変更して国道147号線を北上し、糸魚川ICより海岸の光景が美しく風光明媚な観光地も多い北陸道を利用し、途中金沢市手前の小矢部SAにて昼食をとり、一路米原JCTを経て往路に戻った。途中幸いにして大した渋滞もなく、前日の出発地、堺東へ19時20分に全員無事帰着した。マイクロバスの走行距離は、約1,200kmであった。(天井一夫)

千陵/茅渚の短詩抄

らぬ

東日本大震災に思う

眼の前で 愛しき人の 流されし
その慟哭に 張り裂ける胸

鴨頭光一

大地震 梅の満開 忘れさす
大地震 彼岸の中 春去りぬ

辻尾健一郎

地震来り 初めてわかる有難さ
大震災 日々の暮しの有難さ

鍋島均志

いとなみが 津波で消ゆる 春悲し

依田充啓

カラオケで 唄うに唄えぬ 港町

川森富士男

大津波 万物失せて 春遠し

小川耕二

【短歌の部】

我が命 千海一針の命なり

世界の平和 今こそ一つに

爪を切る 生きてるあかし 有難く

雑草の命 奪いしこの爪

汚染さる 大気、大地と 水と人

今の共生 二十世紀今

大浄化 宇宙の怒り めざめひと

地球を大事に セよと戒め

石田鉦子

【俳句の部】

炬燵より あどけなき顔 出でにけり

週末は 川の字になり 蒲団千す

初鰹の 心づくしの 口当たり

小野佳代

春の海 こころこころと 波の音

春風に 石碁盤見て 有馬知る

岸田修

ぬばたまの 深夜に浮かぶ 白牡丹

鴨頭光一

頬をさす 蓄ふくらむ 春の風

依田充啓

古希迎え 花粉まみれの 齢かな

小島秀明

お点前や 新樹に並び さざれる
百歳を 超えし旧家の 雛かな

小川耕二

【川柳の部】

仏壇に おめでとうとの 孫の声

鍋島均志

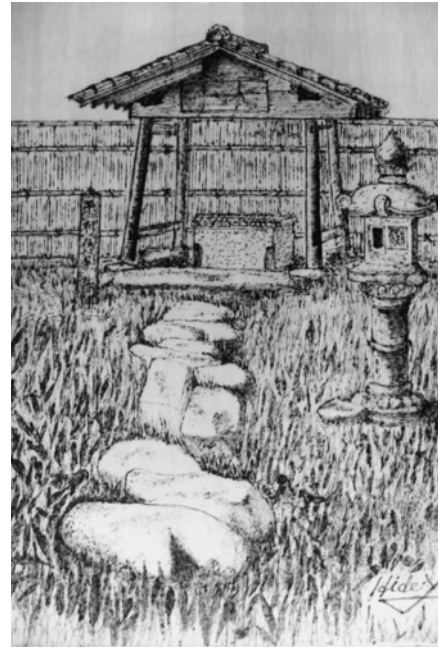
保険掛け 満期が来れど 病なし

川森富士男

震災で 起訴と献金 どこへやら

小島秀明





写真は山之上英市氏の「焼き絵」作品「千利休屋敷跡」です。

三分咲きの スプリングフェスタ

平成23年4月3日(日)

10時堺支部参加者18名は南海「天下茶屋駅」で待ち合わせ、阪急に乗り換え「関大前駅」に着いた。

この朝は「寒の戻り」で少し寒いくらい。今年の冬はいつまでも寒く「関大桜」は3分咲きで満開までもう少しだ。正門入って受付で署名し、3月11日東日本大震災の義援金箱に寄付をした。被災地はもっともっと寒かろう。透明のその箱にはお札がいっぱい入っていた。各支部の店を見てまわり、野点で一服。わが支部は商経学舎1号館で全員楽しく昼食をとにした。まもなく、正門から応援



団とチアガールが団旗先頭に中央グラウンドへ行進し1時からセレモニーが始まった。寺内校友会長、楠見学長、上原理事長の挨拶に続き「漢舞(かんまい)」、チアガール、応援団による元気澆刺とした演技を見て若さとパワーをもらった。終りに観覧者全員肩を組み合っ「逍遙歌」を熱唱、3時ごろ終了した。(小島秀明)

平成22年度 ゴルフの記録

第11回KUS関球会 ゴルフコンペ開催

平成22年4月20日(火)
名門 コマカントリークラブ東西コースで開催。メンバー17名が参加。菜種梅雨の中、美しいフェアウェイ広い難かしいグリーンを皆んな楽しんでプレーを終えました。
優勝 河面愛彦
準優勝 宇杉権三
三位 高松健之
ベストクロス 宇杉権三

関西大学校友会近隣三支部 交流ゴルフコンペ開催

7月7日小暑七夕の日に合わせ年一回の三支部(平野、大阪狭山、堺)交流ゴルフコンペを総勢32名の校友が集い天野山カントリークラブで一日友好を深めました。競技は上り三ホールとところで雷雨の為中止し、友好的パーティーで長時間楽しみました。次は来年9月14日(水)と決まりました。

第22回堺関関OB 親睦ゴルフ開催

10月8日時恰も寒露、秋晴れの泉ヶ丘CCに両校OB 33名(KG 22 KU 11)

が1年振りに集合。

クラブ選手権を控えた泉ヶ丘CCはグリーンは短く刈り込まれラフもタフな難コースが我々を迎えてくれた。同クラブ武田一理事長(KG)も参加され Spirit of the Game But Pleasant で和やかにプレーを楽しみました。懇親パーティーも楽しく最後に両校の校歌の交換し親睦を深めた。

第12回KUS関球会 ゴルフコンペ開催

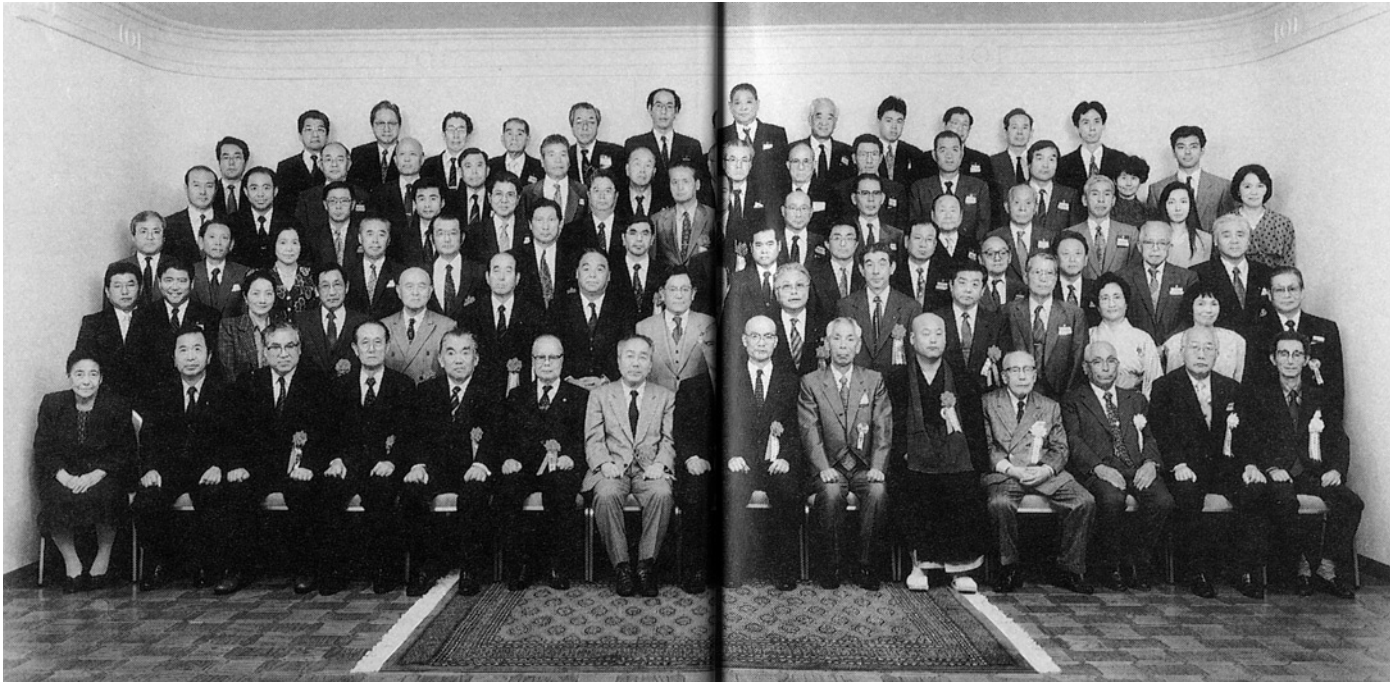
平成22年11月11日(水)
実施 快晴
晩秋から初冬の堺CC当日は穏やかな快晴絶好のコンディションにKUS関球会23名の校友が早朝7時高いテンションで集合。
隅谷支部長の始球式をスタートに6組ベアリングが和やかにプレーを楽しんだ。競技終了後、懇親パーティー表彰式で盛り上がり第12回関球会は楽しいコンペで終了。成績は次の通りです。

優勝 寺脇 茂
準優勝 葛村和正
三位 上田孝之
ベストクロス 葛村和正(79)

22年度堺支部年会費納入者 (敬称略、50音順)

天井 一夫	梅井 龍一	河合 憲一	倉橋 道三	新屋 貴之	辻尾健一郎	中村 正信	濱田 佳之	増田 修	森 守男
網本 浩幸	梅田 弘	河面 愛彦	小島 秀明	杉山 康彦	辻野 建市	茸谷 浩	原野 祥次	松本 晃	森島 丞児
池尾 弘久	麻植 孝之	神崎 勝也	小西 始	鈴木 信一	寺西 浩章	鍋島 均志	樋口 玲子	的場 一幸	山之上英市
池田 典郎	大谷 勝明	岸田 修	小松 宏	隅谷 哲三	寺脇 茂	西尾 利夫	平野 元章	間宮 健二	山本 清司
石田 鉦子	大丸 力	北川 俊治	小松 精一	瀬野 敏孝	豊嶋 賢二	西川 和孝	平山 一郎	丸岡 利治	山本 幹夫
一木 敬子	小川 耕二	北川 勝彦	阪井 正一	曾根 政美	席田 隆利	西座 信二	福岡 幸徳	水野 昭治	吉岡 照晃
稲葉 毅	奥野 剛士	北田 啓子	阪口 光弘	高沖 武	森本 尚士	西田 泰庸	藤田 正弘	三瀬 順三	依田 充啓
稲荷 洋子	片平 玲子	北島 来	阪本 昭夫	田頭 勝	中井 兵亮	西田 雄治	藤田 佳正	南 登	和田 三吾
乾 幸雄	加藤 利美	北村 修治	佐野健次郎	高松 健之	中尾 真一	西原 俊幸	二見 祐司	南川 忠嗣	
井ノ本英明	加藤 嘉明	北村 智章	芝田 一	高松 慶暢	中田雅一郎	西馬 優	古淵 孝仁	宮内 利正	
今井 康雄	金澤 勇	木村 志郎	島 保範	高松 弘幸	中辻 利雄	西村 孝	細田 賢一	宮崎 浩樹	
上田 孝之	上村洋一郎	草川 大造	嶋田 宣男	竹内 一二	中西 健次	野間 耕三	堀畑 好秀	宮原 陸郎	
植村 芳治	紙本 要	葛村 和正	嶋谷 清司	田中松次郎	中野 秀法	土師 重隆	堀部 博	宮部 嘉博	
宇杉 権三	鴨頭 光一	久保 貞信	下山 栄次	辻 英雄	中野 博史	畠山 来	本澤 繁雄	村上 叶	

記念総会の思い出



谷澤永一先生の講演

いまから20年前の平成3年10月29日、その年の春にオープンした『東京第一ホテル堺』に於いて、支部創立50周年記念式典が開催された。

母校から大西学長、植垣校友会会長、及び幡谷堺市長、近隣支部代表等多数の来賓が出席。記念講演には、先日亡くなった谷澤永一先生を迎えた。催しとして、歌手楓八州子さんの熱唱、応援団吹奏楽部による演奏、チアガールの演舞等盛り上がった。当日は家族を含む総勢200名以上の会員が出席、記念撮影も2回に分ける程であった。

(上記掲載写真2枚)

支部創立50周年

平成3年10月29日 於：東京第一ホテル堺



支部功労者への表彰

写真は左から

- 副支部長 速水黎二先輩 (故人)
 - 顧問 鈴木淳三郎先輩 (故人)
 - 三代支部長 井上竹蔵先輩 (故人)
 - 顧問 井上専一郎先輩 (故人)
- なお、贈呈者は五代支部長 梅井龍一先輩

あみもとひろゆき
弁護士 網本浩幸

アイマン総合法律事務所・代表

河上泰廣法律事務所

弁護士 河上泰廣

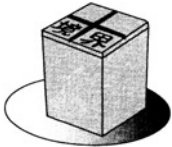
〒590-0076 堺市堺区北瓦町2丁4番16号
堺富士ビル4階
TEL (072)223-0151(代表)
FAX (072)223-6727

小島土地家屋調査士事務所

所長 小島秀明

土地家屋調査士 登録大阪 1737号

〒590-0046
堺市堺区三条通5番24号
TEL 072-223-6156
FAX 072-222-3590



調査・出願から権利化・紛争処理まで
知的財産を総合的にサポート

中尾真一特許事務所

特許 考案 意匠 商標

〒590-0971 大阪府堺市堺区栄橋町1丁5番2号 YSビル2F
TEL 072-221-0848 FAX 072-223-7986

相続の事なら
お任せ下さい!!

●代表取締役/税理士
小野佳代
KAYO-ONO

小野財務コンサルタント株式会社
小野佳代 税理士事務所
小野佳代 行政書士事務所
〒590-0957 堺市堺区中之町西1丁1番10号 堀ビル内
Telephone: 072-221-4600
Facsimile: 072-221-5565
Mobilephone: 090-2705-5274
E-mail onokayo@tkcnf.or.jp
ホームページ http://www.onokayo.jp

相続税申告
遺言・農地転用等
相続をトータルに
サポートします。

税金と経営に関するご相談は
かんよ税理士事務所 ^!!

相続税対策、法人・個人の経営・税金に
関する疑問など何でもご相談ください。

税理士 高松 のりかど
〒590-0953 堺市堺区甲斐町東4-2-2
☎(072)259-7277 FAX(072)259-7288
http://www.kanyo.or.jp mail:info@kanyo.or.jp



介護施設 ひがしやま

- ・グループホーム18名
- ・デイサービスセンター25名
- ・訪問介護ステーション
- ・居宅介護支援事業所

社会福祉法人コミュニティ福祉会

〒599-8247 堺市中区東山719-1 ☎072-230-0307 FAX072-230-0308
E-mail higashiyama-com4@earth.ocn.ne.jp

◎介護については、なんでもご相談してください

御菓子司

丸市菓子舗

明治28年創業の老舗。御菓子司(株)丸市菓子舗。
本店 〒590-0952 堺市堺区市之町東1丁2-26
TEL 072-223-0101(代)
FAX 072-223-0242

大阪ガスグループ

ちょっとした修繕工事から増改築工事まで
住まいのリフォーム専門店
ガスのご用は何でも

堺市上下水道指定工事店

中辻住機設備(株)

堺市堺区一条通3-22 ☎0120-20-5921



株式会社 たいねつ
たいねつ 商事株式会社
たいねつ 鋼板株式会社
三洋金属熱練工業株式会社

代表取締役 葛村和正

〒590-0930 堺市堺区柳之町西3丁3番1
TEL072-229-0223 // FAX072-229-0226

真空熱処理・イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工

当社の熱プロセス技術は高く評価されています。ぜひお試し下さい。



八田工業株式会社

取締役社長 隅谷 哲三 (昭39学工金卒)
本社 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁18番40号
TEL (072)277-7227(代) FAX (072)277-8960

住いの塗装

吹付タイル・建築塗装・防水工事

技術・誠意・信用の
有限会社 阪神美装

〒590-0016 堺市堺区中田出井町1丁1番4号
TEL.072(223)0360 担当 間宮健二
FAX.072(222)4601 担当

見積無料
ローン可

田中鋼材興業株式会社

代表取締役
田中松次郎

堺市南区豊田七三五―五
TEL 〇七二(二九九)七二二一代
FAX 〇七二(二九九)六八三六

FURUBUCHI
Accounting Office

古淵 税理士事務所
〒590-0952 堺市堺区市之町東三丁目一番二十二号
TEL 〇七二(二二二)一六七六七
FAX 〇七二(二二二)一三四九九
E-mail: furubuchi.ao@iris.ocn.ne.jp

学校法人 関西大学 評議員
関西大学教育後援会 相談役
税理士 **古淵 孝仁**
(昭和五十五年法学部卒)

生き活き・い〜気
健康 自立 介護

ゼロワン
N'ABLE HOUSE

〒590-0950 堺市堺区甲斐町西3-3-11
Tel. 072-221-2000
ホームページアドレス
<http://www.01nablehouse.com>

交通案内

電車・バスの場合
●南海本線「堺駅」南口より東へ
●南海シャトルバス「堺駅前」バス停、東へ徒歩3分

お車の場合
●フェニックス通「住吉橋」大同生命角北入る

天井 一夫

関西大学校友会堺支部長
関西大学(大学院)博修士会名誉会長
阪南大学名誉教授

郵便番号五九九一八二二一
堺市東区日置荘北町二丁目五番二六号
電話 〇七二(二八五)〇二六三番
FAX 〇七二(二八五)〇二六三番

石碑・石材工事
石種 **小路口石材店**
梅田 弘

堺市堺区賑町四丁一―十二
(電) 堺二二三―四八四三

佐野倉庫株式会社

営業倉庫・運送・不動産管理・
損保代理店(倉庫は貨物のホテルです)。

大阪府堺市堺区山本町五―一〇九
TEL 〇七二(二二九)四七八一
FAX 〇七二(二二八)〇七五八

大阪食品株式会社

代表取締役 **宮部 嘉博**
(昭和三十三年法学部卒)

〒592-8333 堺市西区浜寺石津町西二丁目七―一〇
TEL 〇七二(二二四)七七一三

社会福祉法人 **美和会**
ホテル形式ケアハウス美和

常務理事 **中井 敬**

事務所 堺市南区三木閉五七番地
電話 〇七二(二九〇)二五〇番
〒五九〇〇五四
FAX 〇七二(二九〇)二五〇番
自 宅 堺市南区三木閉一―二番地
電話 〇七二(二九一)〇三七七番
〒五九〇〇五四



「空気」「環境」を真面目に考える会社です

ヤマトヨ産業株式会社
代表取締役 豊嶋 賢二

〒577-0066 東大阪市高井田本通7-7-19 昌利ビル8階
TEL 06-6788-1581
FAX 06-6788-1071
<http://www.yamatoyo-san.co.jp>

エアフィルター
油ろ過フィルター
生ゴミ処理機
脱臭装置
介護用品レンタル
イベント用品レンタル

太陽光発電システム・節水システム (バブルソニック)

株式会社
ハイテクス
HIDE X TA

□本 社 〒590-0958 大阪府堺市堺区宿院町西3丁目1-14
TEL.072-223-9674 FAX.072-223-6501
□東京事務所 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目1-10
代表取締役 山之上 貴彦

社は 光は永遠に新しい

Titan&Semicon Solar machine
宇宙の夢から ソーラーカーまで
Dreamfactory
未来を造形する 夢工場

光機械工業株式会社

代表取締役社長 **長嶺 光生**
昭和50年 法卒

〒551-0031 大阪市大正区泉尾5丁目18番8号
TEL (06) 6552-5055(代)
FAX (06) 6552-9110
URL <http://www.hikari-kikai.com>

☆主要営業品目☆
チタン・シリコン・ウェハー・太陽電池等
製造装置部品・耐熱金属部品
高性能タテ型
固液遠心分離装置販売

SINCE 1950

主な年間スケジュールのお知らせ

平成23年 4月14日(木) 第13回 KUS 関球会ゴルフコンペ
 5月22日(日) 春の逍遙の会
 6月25日(土) 支部創立70周年記念総会
 〈於〉リーガロイヤルホテル堺
 9月中旬 近隣支部(大阪狭山・平野・堺) 親睦ゴルフコンペ
 9月23日(祝) ~24日(土) 支部創立70周年記念 出雲/玉造温泉一泊の旅
 10月7日(金) 堺関・関OBゴルフコンペ
 11月10日(木) 支部創立70周年記念関球会ゴルフコンペ
 〈於〉ABCゴルフ倶楽部
 11月23日(祝) 秋の逍遙の会
 12月2日(金) 忘年会
 〈於〉南海グレル
 平成24年 1月下旬 新年会
 毎月中旬 月例懇親会『関親会』を開催
 最新の行事はホームページで案内しており、申し込みもできます。
<http://www2.kandai-koyukai.com/al/sakai/>

支部創立70周年を記念して堺支部から寄贈

堺キャンパスに『ベンチ』と『無線アンフ』寄贈



寄贈したベンチ

堺支部に入会しました

- 柿埜 武 (昭和45年, 商学部卒)
- 小林 勝彦 (昭和51年, 法学部卒)
- 西川 義治 (昭和43年, 経済学部卒)

(敬称略)

年会費振込のお願い

最近支部では、各種同好会をはじめとする支部活動、並びに会報の発行、ホームページの維持・管理等に関し費用の捻出に苦慮しております。

つきましては、平成二十三年分の支部年会費

三〇〇〇円(平成二十三年四月一日〜同二十四年三月三十一日)を誠にお手数ですが、同封の郵便振込用紙をご利用の上、ご送金下さいますようお願い申し上げます。

卒業後、卒よろしくお申し込み申し上げます。

他支部の総会に堺支部より参加しました。(敬称略)

支部名	開催日	出席者
大阪狭山支部	5月29日	河面愛彦
京都支部	7月3日	隅谷哲三 依田充啓
河内長野支部	7月11日	小川耕二
富田林支部	8月21日	古淵孝仁 野間耕三
大阪中央支部	9月25日	古淵孝仁
生野支部	11月20日	隅谷哲三 鍋島均志

平成22年度 他支部との交流

杉山 康彦氏(昭和60年法卒) 謹んでお悔やみ申し上げます。

訃報(敬称略)



編集後記

会報26号発行に際し、ご寄稿、情報の提供をいただきありがとうございます。また、広告掲載にご協力いただきました校友会の諸君、企業の皆様には御礼申し上げます。本号は、支部創立70周年にあたり記念号とする予定でしたが、70周年記念誌を発行することとなり、通常の誌面とさせていただきます。また、支部創立70周年記念総会が6月25日に開催される為、通常より早めに発行し記念総会のご案内をさせていただきます。5月の連休前までの発行となり、編集期間が短く紙面を心配したのですが、東西南北はタイムリーな内容で、短詩抄は短期間に皆様から投稿を頂きました。地元堺に開校した堺キャンパスの情報提供を、堺キャンパス事務局からいただき「堺キャンパス便り」として掲載いたしました。堺キャンパス「すこやか教養講座」は、堺市民であれば聴講できますので、ご興味のある講座があればご参加をお願いいたします。

なお、今まで発送業務を業者に委託しておりましたが、今回は会報などの発送封筒入れ作業を堺支部会員有志が集まりいたしました。今号の編集に携わった堺支部広報委員は、小川、鴨頭、北村、小島、曾根、鈴木、辻尾、中尾、鍋島、依田の10名です。(表紙題字 天井 一夫氏)